

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

産 業 建 設 調 査 会 記 録

平成26年1月31日（金）
9：57～12：10
〈 全 員 協 議 会 室 〉

【委 員】 布施委員長、牛尾昭副委員長

申崎委員、飛野委員、笹田委員、西田委員、牛尾博美委員

【委員外】 西村議員、芦谷議員、柳楽議員、野藤議員、澁谷議員、江角議員

【議 長】 原田議長

（産業経済部） 中村産業経済部長、江本産業経済部次長、山根産業政策課副参事、
砂川農林課長、吉田浩水産課長、栗栖観光振興課長、
村武産業企画係長

（建 設 部） 平中建設部長、下垣建設部次長、河野建設整備課長、原田地籍調査室長
吉田昭男維持管理課長、佐々本巧建築住宅課長、吉川災害復興室長、
藤井庶務係長、板本災害復興室庶務係長

（農業委員会） 河野農業委員会事務局長

（金城支所） 吉永金城支所長、芹原金城支所産業課長、岡本金城支所建設課長

（旭支所） 岩谷旭支所長、田村旭支所産業課長、塚田旭支所建設課長

（弥栄支所） 山根弥栄支所長、田中弥栄支所産業課長、宮下弥栄支所建設課長

（三隅支所） 石田三隅支所長、大田支所産業課長、田崎三隅支所建設課長

【事務局】 浜野書記

議 題

1. 執行部報告事項

（1）市道路線等の現地視察について

（2）漁業別水揚について

（3）指定管理施設の状況について

（4）平成25年8月豪雨災害査定結果について

（5）その他

2. その他

【議事の経過】

[9 時 57 分 開議]

布施委員長

おはようございます。

ただいま出席委員は7名です。直ちに本日の調査会を開催いたします。

なお、本日の調査会には、江木産業経済部次長、及び砂川農林課長が欠席との連絡を受けておりますので、お知らせしておきます。

それでは、委員の皆様には本日の調査会の流れ等について、簡潔にご説明いたします。お手元に配付されておりますレジュメをご覧ください。

本日の調査会では、午前10時から10時45分頃まで、議題（1）の市道路線等の現地視察を別紙「現地視察行程表」のとおり行い、そして、午前11時00分より議会全員協議会室において、産業経済部関係の議題2件、建設部関係の議題1件の計3件について報告・説明を受ける予定です。

また議題（5）その他として、現段階で産業政策課から「萩・石見空港東京線2便化について」を説明させていただきたいとの連絡がありましたので、委員の皆様にお知らせしておきます。

ここまでのところで、委員の方から、何か質問等ありますか。

（委員より「ありません」という声あり）

よろしいですか。書記の方から何かありますか。

（書記より「特にありません」という声あり）

現地視察の行程等については、別紙資料を添付していますので、そちらをご覧ください。

それでは、直ちに現地へ向かいたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【 現地視察時間 9 : 57 ~ 10 : 43 】

（1）市道路線等の現地視察について【現地視察：委員のみ】

（ 10 時 58 分：再開 ）

布施委員長

それでは、調査会を再開します。

それでは、早速議題に入ります。

1. 執行部報告事項

（2）漁業別水揚について

議題2. 漁業別水揚について、を議題とします。執行部から説明をお願いします。水産課長。

吉田課長

それでは、浜田漁港の漁業別水揚について、昨年12月の水揚と昨年1月から12月までの年間の水揚状況についてご報告させていただきます。

（以下、資料により説明）

平成25年の年間の詳細な水揚状況につきましては現在統計資料を作成中ですので、今後資料ができましたら市議さんをはじめ関係者の方へ配付したいと思っております。

布施委員長

只今、説明を受けましたが、この件について委員の方から何かご質問、ご意見等がありますか。ある方は、挙手をお願いします。笹田委員。

笹田委員

今年、前年比91%という事で、総水揚高が52億2千万円という事で、非常に苦しい状況だと思うんですけども、市長も10年で100億を目標にしてやっけて行くという事なんですけど、ちょっと難しければ良いんですけど今現在で来年度に水揚が上がる様な市として取組を何か考えられている事があればお願いいたします。

布施委員長
吉田課長

水産課長。

市長の方が10年後には100億円の水揚を目指すという事で、実は現在ですね市内の方でロードマップ、100億に向けたいろんなフローとかですね、色々検討しているところがございます。3月には市長の施政方針等もございまして、そここのところの方針が出されると思っております。ちょっと具体的なものにつきましては、まだ正式には決まっておりますので、ちょっとご理解いただければと思います。

布施委員長
牛尾副委員長

その他委員、ありますでしょうか。牛尾副委員長。

2点あるんですけど、今年は1月は大中型は調子が良い様な気がするんですけど、今年の1月の様子が分かれば教えてください。それから先程笹田委員の指摘もあった訳ですけども、水揚を昨年実績から言えば約倍、100億を目指すという事なんですけど、やはり販路開拓も必要だと思うんですね。だからポートセールスも大事だし販路開拓も大事だし、併せて総合的にやっけていく必要があると思うんですけど。水産課とか経済部だけでは限界がある様な気がするんですね。その辺を、例えばJFを巻き込んだ様な、例えば僕が言う事案で言えば、長崎の松浦がですねサバを大連に向かって漁協の婦人部を連れて攻めて行って、魚食普及をやって松浦のサバを今大連の給食に随分くいこんでいるという。それで予てから僕も松浦の専務に話をするんですけど、境港に寄って境港のサバを積んで大連に持って行く訳ですね、浜田で泊まってくださいよと、浜田のサバも良いんですよ脂が乗ってと言うんですけど、やはりそういった販路開拓もする必要があるんだろうなと、販路開拓をする事によって魚価が上がるという、当然漁場が無ければ船は入らないんですけど、魚価が上がって行けばあそこの港に入ろうかという所にも繋がると思うんですけども、今やっているイカ釣のポートセールスプラスですねそういった意味での販路開拓、営業と言うのかな、議会も例えば一緒になってそういう事を考えて行く、単なる経済部だけがですね100億を目指して頑張ると言うのではなくて、やはり総力を上げて基幹産業の再生を図るべきだと思うんですね。そういう視点というのは3月に市長多分言われるだろうと思うんですけど、そういう事も内包した事を今検討中なのかどうか、しゃべれる部分だけで結構ですのでよろしくお願いいたします。

布施委員長
吉田課長

水産課長。

まず1点目の大中型まき網の水揚でございます。実はまだ今日が1月の最終日と言う事で集計がちょっと出ていないんですけども、毎日の水揚状況を聞いておりますと、大中型まき網が、今日はちょっと時化で水揚無かったんですけども、200トン以上ですねまき網船団が揚げております。従いまして昨年の1月よりは水揚が良い様に私どもも感じているところでござ

います。それから愛媛県の船もですね大中型1ヶ統入ってきておまして、そこも入れていただいておりますので、まき網としてみれば良いのかなと感じております。それから2点目なんですけれども、委員さんがおっしゃられる様にですね、市役所、産業経済部だけで出来る問題ではございません。それで委員さんが視点としておっしゃられておりました販路開拓ですね、もちろんその量を増やすためにはポートセールスと言いますか、県外船の誘致という事も方策として考えられますけれども、販路開拓というところですね、両輪で考えて行かなくてはいけないというところで、実は今そういう方向で今すり合わせと言いますか検討しております。それを実行していくためにはですね、JFしまねさん、それから県とか、いろいろ水産関係の皆さんのお力と言いますか、官民一体となって取組んで行かなければいけない。その時にはまた市議会さんの方にも協力をお願いする事もあると思っておりますけれども、そういった関係で今施策を練っているところでございます。

布施委員長
牛尾副委員長

牛尾副委員長。

かつて宇津市長の時代に大連に寄って、中国で2番目に大きい遼寧省の漁業会社と話し合いをした事があるんですけれども、その時の話をしたのが今のサバの話ですね。日本のサバの中でも浜田沖のサバは相当おいしいんだと脂が乗って、まあ時期ですけど。だから中国もやがてグルメの時代が来るから日本のどこのサバでもOKですよという事にならないよと。その事のためにも浜田のサバを早目に買われるべきではないかと言って、提言をして帰った事があるんですけど。それで今地元業者も大連にサンプルと言うか、少し試験的に浜田の魚を、乾魚を売っているという記事が出てきましたけど、やはり青森に限らずやはり食文化が近い所へ営業をかけると言う。例えば台湾に行ってサバなんか売れませんか、逆に言えば。東北三省とか例えばそういう所ですよ。だから戦略的なチームと言うか、多分そういうものを立ち上げになるんでしょうけど、是非そういうものを、市役所が株式会社うんぬん話もありましてけど、商社機能を持つ事は不可能でしようけど、まあそれくらい頑張ってくださいと言う事が、100億に向かっての一つの方程式だろうと思うので、しっかり3月議会を、施政方針を期待しておりますのでよろしく願いいたします。

布施委員長

その他、ありますか。

(委員より「なし」という声あり)

それでは、ないようですので、次の議題に移ります。

(3) 指定管理施設の状況について

それでは、引き続いて、議題3. 指定管理施設の状況について、を議題とします。執行部から説明をお願いします。金城支所産業課長。

芹原課長

ご報告の前に一点、きんたの里におけます緊急搬送事例が発生いたしましたので、そのところをご報告申し上げます。去る1月16日午後1時45分ごろでございますが、江津市在住73歳男性の方でございます。露天風呂で倒れているところをお客様が発見されました。知らせを受けて職員、救急車当然要請いたしましたし、応急的な人工蘇生の方もした所でございます。搬送されました医療センターで死亡が確認をされました。警察の方からご連絡をいただきましたが、事件性は無いと、死因は急性心臓病という事で

ご連絡をいただいたところでございます。ご遺族の方とも面談をさせていただきましたが、ご遺族からきんたの皆さんできる限りの事はさせていただいたと思っていると、大変ご迷惑をかけたと、いうお言葉をいただいているところでございます。緊急搬送事例の事につきましては以上のとおりです。

それでは、指定管理施設の状況という事で、昨年4月から年末までの状況をご報告申し上げます。

(以下、資料により説明)

布施委員長

只今、説明を受けましたが、この件について委員の方から何かご質問、ご意見等がありますか。ある方は、挙手をお願いします。串崎委員。

串崎委員

ちょっと聞いてみますけど、今きんたの里並びに美又温泉ですけれども、昨年よりやはりこうして減っていると、特に美又温泉は宿泊かなり減っておりますが、この要因とかです。今後どうするかといったところはどうかになっておりましたでしょうか。

布施委員長
芹原課長

金城支所産業課長。

減少の要因といたしましては全体的に言える事は、観光人口の高齢化、或いは若者の温泉離れと言ったものもございまして、当然景気の状況もあると思っております。個別要因といたしまして特に保養センターでございまして施設面或いはサービス面でちょっとあるのではないかとこの事で、今指定管理者の方ともいろいろ話をしているところでございます。また来年度は開湯150年という美又温泉の方で地域振興も一緒になってお客様を少しでも誘客するという事に取り組んで参りたいと考えております。

布施委員長
笹田委員

その他、委員の方ありますでしょうか。笹田委員。

一番最初に1月の16日にああいう事故があったと報告を受けたんですけれども、以前こんな事を言っただろうかと思うんですけれども、旭であった時に同じ質問をさせていただいたんですけれども、やはり水辺と言いますか、海もそうなんですけれども、救急に動ける人材だとか、救急に機械が使えるとかって言うのはすごい大切になってくると思うんですけれども、以前旭で質問をさせてもらったあとには、しっかりAEDが使えるようにバスタオルがちゃんと上に置いてあったりだとか、そういうのを確認しております。今回心臓病という事で可能性が無かったかもしれませんけれども、そういったAED等々を今回使用したのかどうかと、あともう一点しっかりした現場におられる方がそういった講習を受けたりなんかして、対応できる様な方がおられたのかどうか、この二点お願いいたします。

布施委員長
芹原課長

金城支所産業課長。

先程緊急的な措置という事でございましたが、その辺についてはきんたのスタッフの方、ちゃんと研修も受けておまして、人工呼吸或いは心臓マッサージ、当然AED、使用にあたっては水のあるところでは使用できないという事で更衣室の方まで連れてきてやったというふうにはやっております。当然今後の対策もやはりヒートショック多くございますので、その辺の事も注意喚起も呼びかけたり、或いは浴槽の方にも常時入っている訳にはいきませんが、点検という形で時間間隔を短くする様な対策も取っているという事でございます。

布施委員長
西田委員

その他、委員でございますでしょうか。西田委員。

美又保養センターについてお伺いしますけど、これは相当減少しております。

ますけれども、美又地域の、これは指定管理だけなんですけど、他の美又の他の旅館施設との比較、全体としてはどんなかという所をお伺いしたいと思います。去年も出雲の方には沢山の方が行ってですね、石見の方にはなかなかそちらの方からの流れがあまり無い様に見受けましたし、ただ美又の方でも神楽の定期上演もあったりですね、いろんな策を、それから女将さん達の弁当とかですね、いろんな温泉の開発もあったり、諸々な情報はあるんですけども、美又全体としてはどんな感じでしょうか。

布施委員長
芹原課長

金城支所産業課長。

美又全体でございます、8軒旅館ございまして、実態としては厳しい状況になっているという事、実数についてはちょっと今手持ち資料ございませんが、厳しい状況です。ただ神楽等でも結構お客が来ていただいているんですが、それが確実にじゃあ宿泊に繋がっているかという事ではこれからまだまだ努力してうまい具合に神楽と宿泊というセットをやっていかなければいけないと思っております。もう一つ施設があります温泉会館、これにつきましては地元の共同浴場的なところもあって年間かなりの人数6万人ぐらい、これ横ばいですと移行しているところでございます。厳しい状態ですしこれから美又地域含めて、今NPOも立ち上がっております、一緒になって美又温泉の活性化に取り組んで行くという事で今準備を進めております。

布施委員長

西田委員。今数字的には今出ませんでしたが、厳しいという事なんですけど、何か後でも資料が欲しいという事はないですか。

(西田委員より「はい。」という声あり)

いいですか。その他委員ありますでしょうか。牛尾副委員長。

牛尾副委員長

保養センターの件で今、課長の答弁気になったんですが、日本休暇村サービスのレベルっていうのは、企業とすれば高いという様に僕ら、一般的には認識しているんですけど、問題あるのではないかという今発言があったんですけど、その辺がこの宿泊の四分の一減に繋がっているのかなという事で、非常に問題がある様な感じがしたんですけど、しゃべれる範囲でいいんですけど、実態はどうなんでしょうか。

布施委員長
芹原課長

金城支所産業課長。

問題というと先程言いました施設面の事もございますけれども、お客様の声としてやはり人的サービスな面もご指摘も、ご意見を電話で頂いたりしているところもございます。その辺につきましては、うちでも連絡が入り次第保養センターさんの方へご連絡申し上げて対策を取っているところもでございます。なかなか電話に出てくれないとか、カウンターで接客が、という様なご意見もいただいております。この辺についてはセンター様の本社の方にもご連絡を申し上げているというところでございます。

布施委員長
牛尾副委員長

牛尾副委員長。

休暇村サービスはかつて千畳苑をやって非常に千畳苑をある意味で言えば立て直したというか、評判が良くなったという事で僕らも一定のそういう認識を持っているんですけども、まだ指定管理期間中です、もう2年あるのかな、中でやはりその売上げが落ちて行く中で、そういうふうに人件費であるとかコストカットせざるを得ないという中で、そのおもてなしのレベル下がっていくというのであれば、非常に問題があると思うんで

すよね。ですから指定管理期間中ですからもっと積極的に介入をされるべきではないですか。ただ指定管理料を年間500万入れれば良いやという様な問題ではないと思うので、そういうレベルが高かったという認識をもっている企業であるからこそ余計ね、もっと介入、指定管理者としてやはり入って、その辺をされるべきではないかと思うんですけど、具体的にはそういう事されているんですか。

布施委員長
芹原課長

金城支所産業課長。

月に何回かは支所の方に来ていただいて、今後どうして行くか或いはサービスどういうふうにして行くかという話し合いもしてますし、こちらからもこういう事したらどうだろうかという提案も今しているのは実態でございますが、ただその辺がまだ改善されていない、まあ我々の努力不足というのものもあるかもしれませんが、これから先程言われました様にそういうサービス、おもてなしのアップに向けて積極的に関わって行きたいと考えております。

布施委員長
牛尾副委員長

牛尾副委員長。

ちょっとくどい様ですけど、指定管理者の方でね受けた方がもうこの期間でもう撤退せざるを得ないなという引けた状況でねやはり指定期間中であるがゆえに契約があるから受けているという状況が一番良くないと思うんですね。そうであるとは思わないんだけど、やはり今の様なお客さんから不評があるのであれば、市の施設ですから積極的にもっと介入して、多分原因分かっているわけでしょう、改善できなかつたら次のステージに行くとかね、そういう事をしないと多分駄目だと思いますよ。そうしないと保養センターその物が駄目になって行くというか、ひいては美又地区全体にこれはやはり影響がある事だと思うんで、早目に手当てを考えないと。駄目なら駄目で辞めてもらうという事もあるわけですから、それくらい強い気持ちを持って行かないとですね、僕この問題ね深みにはまる様な気がします。

布施委員長
芹原課長

金城支所産業課長。

ご指摘につきましては、我々も真摯に受けとめて、これまでもやって来たつもりではございますが、よりまた積極的にやってまいります。

布施委員長
笹田委員

笹田委員。

すみません関連して聞きたいんですけど、これ前、前々年度ですか、美又の再開発計画の中で、保養センターの事をいろいろ指定管理者と話をして、つぶすって言い方おかしいですけども、新たにリニューアルするとかいう話があったんですけども、それまでにおられた方が今愛媛の方でやられていると思うんですけども異動があつてですね。今向こうの方で頑張っているという連絡もいただきまして、休暇村サービスの方なんですけれども、やっておられるという事をお聞きしました。その点で再開発計画があつて指定管理者の方がさじを投げたという様な形は見受けられないんでしょうか。その辺だけ一点。

布施委員長
芹原課長
布施委員長

金城支所産業課長。

そういう事は無いと思います。

その他、ありますか。

(委員より「なし」という声あり)

他にないようですので、次の議題に移ります。

(4) 平成25年8月豪雨災害査定結果について

それでは、引き続き、議題4. 平成25年8月豪雨災害査定結果について、を議題とします。執行部から説明をお願いします。災害復興室長。

吉川室長

それでは、25年8月23日から8月25日に発生しました8月豪雨災害についてまず金城支所の方に災害復興室が9月17日に設置されました。職員14名が配属されまして、土木技術員が11名、事務員が3名、災害復旧の査定業務に取り組んで参りました。また島根県及び市長会、松江市出雲市延べ46人の応援をいただきまして、12月20日に災害査定業務が終わったところです。

(以下、資料により説明)

布施委員長

産業経済部長。

中村部長

農林課長に代わりまして、農林課分でございますが、先程の一番表の3番目の農地等小規模災害復旧支援事業、現在26件の申請をいただいているところで、助成金を出すようにしております。それで3枚目なんですけど、JAの事が書いてありまして、ちょっと表面が一番最後になっておりますので、ここを説明いたしますけれども、

(以下、資料により説明)

布施委員長

只今、説明を受けましたが、この件について委員の方から何かご質問、ご意見等がありますか。ある方は、挙手をお願いします。笹田委員。

笹田委員

すみません1点だけ。先程激甚災害についての話もありましたけれども、見込みはどの様になっているのか、教えてください。

布施委員長

災害復興室長。

吉川室長

激甚災害の指定は3月末になるであろうという見込みと聞いております。ただ先程言いました増高申請、補助率の嵩上げについてはそれを見込んだ形で申請してありまして、農地で94.6%、農業用施設で98.1%の高い補助率になる予定で準備をしております。

布施委員長

その他委員からありますか。牛尾副委員長。

牛尾副委員長

査定率が93%台という事で、こんなもんなんかなという様に思ったりするんですけど、今回被災した所を歩いてみて河川と農地が隣接して、例えば水田とか貯水溝ですか、止水溝ですか、壊れてて田植えが出来るかなという様な件もあったんですけど、その査定漏れの中での顕著な例というか事例というか、そういったものは無かったですか。例えばここは採択されても良いのに落ちたとかとか言う例えば、そういった様なケースっていうのは全体の中では無かったんでしょうか。

布施委員長

災害復興室長。

吉川室長

災害の申請が農林の場合は40万円以上という事で、それ未満は小災害という事で対応しますけども、まず被害報告があつて調べに行つて、更に災害申請が出来るのを上げてありまして、今回この査定を受けております。落ちというのは限りなく無い様にしておりますけれども、中にはこの市の単独の助成事業等利用される方もありまして、そういったところについてまだ私の方に全て情報が入っていない訳なんですけれども、落ちは無いのと思って作業は進めております。災害査定申請した中で農道災害で出したんですけども、1件欠格という事例がありました。この表の中で施設という所で申請件数が95で、査定件数が94になっている所がありますけれど

も、ちょっとこれは私たちの調査不足で、農道の法面が茶色になって崩れているという事で測量設計業務をお願いしたんですけれども、査定時によくよく見たら色が変わっている程度で実際崩れて無いという事で、1件欠格になった事例がありました。

布施委員長
牛尾副委員長

牛尾副委員長。

それから、これから管財の方で発注という事なんですけれども、まあ今日管財見えて無いんで発注の事を聞くのはいかがなものかと思うんですけど、最近市内でもなかなか人夫さんって言うんですか、オペレーターも足らなくて、発注をしても、民間発注も含めてですよ、なかなか手間が無いんで大変なんだと。よく見るとビルを結構、消費税が上がる前に駆け込みでビルを壊したりされる所結構多いんですけど、県外の事業者多いんですね。地元の方に聞くと出ても、取っても出来ないという様な話も、それは建物を壊すとかそういう事なんですけど、今回のこの災害の関係で言えば受注する業者って言うのは、この例えば18億を発注した時に、田植え時期とかそういう時期に一定のそういう事業が完工する様な見込みって言うのはどうなんでしょうか。聞き方が難しいですかね。

布施委員長
吉川室長

災害復興室長。

査定件数で言いますと、ここにあります様に516件ございます。先程申しました様に1件当たりは40万円以上とか60万円以上なっております、発注に当たってはちょっと地区ごとに、例えば集落ごととか、取りまとめて、発注件数を少なくしてなるべく業者の技術員の数とかやはりどうしても少なくなっておりますので、その辺負担の無い様な格好で発注して行こうという事は考えております。それで今日ホームページにアップされるというのが、一応災害復興室の方から発注計画、スケジュールをA、B、C、優先順位をちょっと分けまして、3月中に発注するのをAとして、4月から7月までに発注するのをB、それからどうしても田植え等があつて作業できない様な現場がありますのでそれをCとして、優先順位を付けて発注する計画でいまして、それぞれ自治区ごと、または町内、字ごとにどのくらいの工事量があつて工事の規模もブロック工がどの程度平米数あるとか分かる様に、一応業者、まあさんよんなると思いますが、工事量分かる様な今日ホームページの方に掲載するようになってます。実際2、3業者さんに伺ったりしても先程言われました様に、非常に人夫がおらんのんで、1件1件出すんじゃなくて、まとめて出す様な事が出来ないとか、いろいろ相談は受けております。その辺は管財課とも話をしながらそういった負担の無い様な格好でやって行きたいと思っております。

布施委員長
牛尾副委員長

牛尾副委員長。

現場へ行くと、僕も詳しくないんで、市民の方から、うちの田大丈夫だろうなと、田植えができるだろうな、と問われた時に、恐らく間に合いますよと言うんですけど、実は不安な訳ですわ。本当にAさん家に行って問われて、間に合いますよと言うんですけど、本当に間に合うかなと思って、間に合わない時どうするのかなと思って、そういうケースもあるんでその辺は十分注意をしていただいて、管内で田植え時期に支障が出ない様に是非努力をしていただく様にお願いをしておきます。

布施委員長

災害復興室長。

吉川室長

実は災害査定の調査の時に、災害の査定申請を受ける農地についてはどうしても査定が12月いっぱいまでかかりまして、それから実施設計書を作って発注という事になるので、3月にもう田植えをされる様な準備をされるんだろうと思いますけども、なかなかそれには間に合わないかも分かりませんという話をしながら査定申請を受けております。ただ田んぼの畦が抜けた様な場合は、寄せ畦をしたりしていただいて、畦畔が崩れとる部分のごく限られてますので、今年は作っていただいてそういった所は秋以降の工事でやろうとか、そういった事を考えています。

布施委員長

その他、ありますか。

(委員より「なし」という声あり)

他にないので、次の議題に移ります。

(5) その他

(1) 萩・石見空港東京線2便化について

それでは引き続いて議題5. その他、を議題とします。その他事項として、萩・石見空港東京線2便化について、です。それでは、執行部の方から説明をお願いします。産業経済部長。

中村部長

その他と言う事で大変すみません、口頭で1件今の災害とも関係が、直接災害とは関係無いんですが、現在今日見ていただいた所で林道の美川折居線、これが丁度今日視察していただいた所の羽田橋から美川の水源地の先に羽田橋というのがあって、田橋に抜ける道路があるんですが、あそこでちょっと崩れが生じておりまして、今年に入ってからなんですけど、それで今全面通行止めとなっております、これ林道と言えども生活道路で、かなり使つとられる方もいらっしゃるしまして、今懸命に作業をさせていただいて、何とか来週くらいにはですね片側通行でも出来る様にという事で取組んでいるところがございますので、これは口頭で報告させていただきます。それでは、萩・石見空港東京線2便化について、説明させていただきます。

(以下、資料により説明)

布施委員長

この件について委員の方から何かご質問、ご意見等がありますか。ある方は、挙手をお願いします。

(委員より「なし」という声あり)

ないようですので、執行部の方から、その他事項として他に何かありますか。産業経済部長。

○地域ブランド連携協議会概要について

中村部長

それではお手元に資料が行っていると思いますが、地域ブランド連携協議会という事で、今浜田のブランドを高めるという事で裏面に20の市町村名書いてございます。

(以下、資料により説明)

布施委員長

他にありませんでしょうか。観光振興課長。

○松阪市と浜田市の交流について

栗栖課長

観光振興課からのご報告という事でございます。先程ございました様に松阪市との関係でございます。これ資料ご覧いただきたいと思っております。

(以下、資料により説明)

布施委員長 | その他、執行部の方ありますか。弥栄支所産業課長。

○財団法人ふるさと弥栄振興公社の公益財団法人化について

田中課長 | それでは弥栄支所産業課から1点ご報告いたします。資料特に用意しておりませんので、すみません。財団法人ふるさと弥栄振興公社の公益財団法人化についてご報告いたします。浜田市ふるさと体験村施設の指定管理者である財団法人ふるさと弥栄振興公社が公益法人として準備を進めております。現在、26年、今年4月1日の設立を予定しております。7月7日に県知事へ認可申請を提出し公益等認定委員会による審査会が既に10月に終了しております。この時点で公益財団法人としての移行が認められております。今後の予定としましては認可承認通知が3月19日付けで来る事になっております。その後登記等手続きをいたしまして4月1日の設立という運びとしております。

布施委員長 | 他に執行部の方ありますか。

(執行部より「ありません」という声あり)

ないようですので、執行部の方におかれましては、ここで退室されて結構です。ご苦労様でした。委員の方ちょっと残ってください。すぐ終わります。

《 執行部 退室 》

2. その他

布施委員長 | それでは委員の方、次に入る訳なんですけど、牛尾博美委員につきましては、先程説明がありました様に、松阪市・浜田市友好の会の設立に出られますので、早退という事でございます。それでは協議事項に入りたいと思います。

○平成26年度当該委員会の行政視察について

平成26年度の当該委員会の行政視察について、でございます。皆さんと協議したいのですが、実施時期について早目に準備を進める必要がありますので、委員の皆さんとこの件についてご協議したいと思います。来年度の行政視察の実施時期についてはいかがいたしましょうか。牛尾副委員長。

牛尾副委員長 | 大体6月定例会の後というのが、まあ先方の予定もあるので一番良いのではないかと思います。予定は分からんよね6月議会の。

布施委員長 | 事務局の方から何か。大まかなものがありましたら。

浜野書記 | 昨年の日程で行きますと6月定例会が25日火曜日が最終日となっております。それと他の委員会の状況ですけれども総務文教委員会の方が7月の7日の週から2週間の大幅な今予定という事で組んでおられます。この内で日程を組むという様な形で考えておられます。福祉環境委員会の方は6月30日の週、まあ7月の頭ですね、の1週間で調整を試みようかなという様な状況だと伺っております。

布施委員長 | 今、事務局の方から他の委員会の予定もありましたが、大まかに大体定例会が終了した後だという様に思っているんですが。他の委員会とダブっても時期的には仕方が無いかなというところがありまして、大体皆さん方の意見を集約しておきたいんですけども。定例会が終わった後の7月の初めか4月の中旬かということぐらいを協議しておかないと予定があると思いま

すので、どうでしょうかね。牛尾副委員長。

牛尾副委員長 表決いつになるか分からないけど、6月23日からの週でもし組めれば、それかもしくは30日ぐらいかな。月始めは皆さんやれんかもわからんな。

布施委員長 どうですか、他の委員さん。事務局どうぞ。

浜野書記 そうしますと、昨年のように4月という事でなければ、また3月の委員会の時にでもまた協議いただければ、とりあえず6月定例の後だという事を大雑把決めていただければ、またそうなるとうっくり準備ができるかと思えますので。4月だとこの時期に決めておかないと、という事になりますけども。

布施委員長 今事務局から提案があったんですが、4月いう事は入れずに、6月定例終了後という事で、よろしいでしょうか。

(委員より「はい」という声あり)

はい、それでは行政視察については6月定例会終了後という事で、日にちについてはまた3月の委員会がありますので大体具体的に決めて行くということですね。

それでは続いて、私以外に行政視察の幹事2名、そして報告者1名を選出しておきたいと思いますが、いかがいたしましょうか。牛尾副委員長。

牛尾副委員長 せっかく改選後ですから、副委員長ですので汗をかかせていただければと思います。それで実は先般農林課長から北海道是非行ってくださいよという場所がありましたね。ああいう所も含めて、北海道旅費規定聞いたところ普通旅費で行くのは難しいという話があったんですが、議会改革検討委員会の中で今考えているのは、パックを使わせていただいて行ける様に何とか申し合わせの中を変更したいなと思っておりまして、できれば北海道を何箇所か視察できれば良いなと思っておりまして。北海道遠いんで、出来ればフットワークの良い笹田君辺りに一緒に幹事をしてもらって計画を手伝っていただければと思います。

布施委員長 今、自薦で牛尾副委員長が幹事ですよ、幹事の一人として自分で手を挙げられました。そして推薦で笹田委員の名前が挙がりましてですが、笹田委員どうでしょうか。

笹田委員 はい大丈夫です。頑張ります。

布施委員長 ありがとうございます。それでは幹事2名は牛尾副委員長と笹田委員でお願いいたします。それでは報告者お願いしたいと思うんですけども、初めてどうでしょうか、新人の方含めて。報告するという事はいろんな部分で自分の勉強になりますし、

(「できそうでしょうか」という声あり)

できますので、やっていただきたいと、はいありがとうございます。それでは報告者、飛野委員という事でお願いしたいと思えます。それでは視察先については、また幹事さんまだ日程がまだありますので、しっかり協議していただいでですね、牛尾副委員長。

牛尾副委員長 何箇所も、例えばA案、B案という様な出し方は今回控えようと思うんで、北海道なら北海道に絞って提案させてもらいたいと思うんですが、その辺いかがでしょうか。

西田委員 さっき言われていた旅費規定の件で、それがクリアできれば良いと思います。

牛尾副委員長 クリアできるようにこれから頑張っていきたいと思えます。

布施委員長

それでは幹事さんよろしく願いいたします。

その他、委員から何かありますか。

(委員より「ありません」という声あり)

それでは、書記の方から何かありますか。

(書記より「ありません」という声あり)

それでは、ないようですので、以上で、産業建設調査会を終了します。

ご苦労様でした。

[12 時 10 分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

産業建設委員長 布施 賢司 ④